

# 湯呑み一刀彫り

- 1 湯呑の注文（教材注文書に記入する。事前の申し込みが必要です。）

湯呑生地	丸型（約径 8 cm・高さ 5 cm）
------	---------------------

※ 破損した場合、新しい湯呑生地を有料にて販売いたします。（1個 200 円）

ア 作品は1か月～2か月ほどで焼成できます。

イ 完成品の配達をご希望の場合は有料（送料着払い）となります。

- 2 準備するもの

利用者で準備するもの	鉛筆（2B）、タオル（雑巾）、新聞紙
自然の家貸出物品（無料）	切出し刀（彫刻刀）、作業トレー

- 3 実施場所

・研修室等

- 4 一刀彫りの進め方

① 湯呑を食堂事務室で受取り、活動場所に運ぶ。

② 制作順序

ア 説明及び準備（15分）

- ・机上に新聞紙を広げ、タオル・切出し刀（彫刻刀）・作業トレーを準備し湯呑生地を配布する。
- ・湯呑生地の口の部分をわしつかみにしない。（割れやすい）

イ 図案を決める（30分）

- ・言葉、柄、場所、制作年月日、名前（イニシャル）などを入れる。
- 他団体の作品と一緒に窯へ入れるため同じ団体の作品がわかるように団体名・しるし等を入れて下さい。

ウ 下絵を書く（20分）

- ・2Bで下書きをする。（作品には鉛筆の色は出ない。）
- ・同じ太さの線だけでなく強弱をつけるとよい。

エ 彫る（40分）

- ・傷をつけないように、割らないようにやさしく気を付けて彫る。（爪を短くする。指輪をはずす。）
- ・ぬれた手でさわらないようにする。（上薬がとける）
- ・やわらかい物の上で彫る。（タオル・雑巾を下に敷く）
- ・一気に彫る。（ゆっくり彫ると力が入りすぎる）
- ・刀の角度にそってすべるように彫る。
- ・深く掘る。（なぞって太くしたり、深くしたりすると陰影がつく）

③ 彫った作品を箱に入れ、食堂事務室へ運ぶ。

※箱に作品を入れる時、湯呑みをふせて入れる。（最初に受け取った状態に入れる。）

④ 片付け

- ・タオル（雑巾）、新聞紙を片付け、掃き掃除、机上の雑巾がけをする。

- 5 作品の受け取り

① 約1～2ヶ月後に焼きあがります。（釜に入れる数がそろわない場合は日数がかかりますのでご了承下さい。）

② (株)人水で受け取るか、着払宅配便を利用するか選択して下さい。

③ (株)人水で受け取る場合は、お渡しする準備が出来ましたら連絡します。

(株)人水 TEL (0569) 34-9646

株式会社みはま TEL (0569) 88-5585